

令和8年6月12日(金)

【問合せ】

総務部企画財政課

企画戦略係

担当：猪俣

電話：0126-35-7751

子どものアイデアが本気でまちを動かす！ 「子どもとまちの未来会議」提案者の募集について

市内在住または在学の小・中・高校生を対象に、美唄の未来をワクワクさせるアイデアを市長や副市長に直接提案する「子どもとまちの未来会議」の令和8年度提案者の募集を開始いたします。

本取り組みは、子どもたちが地域の課題や魅力に目を向け、自らの視点で考えたアイデアを市長・副市長に向けて発表する取り組みです。子どもたちがまちと向き合い、自分たちの声や考えが大人に受け止められ、まちづくりにつながっていく実感を得ることで、主体的に地域に関わろうとする意識を育むことを目指します。

1. 概要

名称：「子どもとまちの未来会議」

内容：

- ・地域の課題や魅力について考え、提案を作成
- ・事務局スタッフによるサポート体制あり
- ・10月頃に市議会議場での発表を予定
- ・11月以降に採用された提案を実行予定

申込期限：令和8年7月31日（金）

対象：美唄市在住または在学の小学生・中学生・高校生

2. 背景

美唄市では、人口減少が続くなか、次世代を担う子どもたちが地域に主体的に関わる機会をつくるのが課題となっています。子どもたちの「もっとこうなったらいいな」という声を政策につなげる仕組みとして、令和7年度に本会議を初開催。昨年度は4つの提案が行われ、そのうち複数が実現に向けて動き出しています。

「まちおこしプロレス」市内在住高校生

市内在住高校生がまちおこしプロレスイベントを提案し、採択されました。高校生が実行委員長として企画を進めており、いよいよ7月11日（土）に市役所前庭を特設会場として開催される予定です。

「市役所かくれんぼ」 美唄まちづくり部

市内小中学生が所属する美唄まちづくり部が「市役所かくれんぼ」を提案。企画は採択され、今年3月に実施しました。

「もっとサッカーができる環境がほしい」 美唄キッズ&親子サッカー

冬期間の練習のため、学校の週末開放や総合体育館の割り当てなど、サッカーを楽しむ環境を提案しました。

「美唄に道の駅をつかってほしい」 美唄中央小学校6年生

道の駅に置いてほしい商品やつかってほしい場所について提案しました。

▼昨年度「子どもとまちの未来会議」の様子



3. 募集概要

対象：美唄市内に在住または通学している小学生・中学生・高校生

参加費：無料

応募方法：詳細や応募は下記の URL から。

<https://www.city.bibai.hokkaido.jp/soshiki/3/30976.html>

応募〆切：令和8年7月31日まで

※未来会議は令和8年10月初旬を予定しております。

キミの**声**が美唄を面白くする!
2026

子どもとまちの未来会議 提案者募集!

子どもとまちの未来会議とは?

小学生も、中学生も、高校生も、美唄がもっと面白くなるアイデアを出し合います。そして、みんなが考えた「こんな街になったらいいな」という提案を、市長にぶつけてください!もしかしたら、みんなのアイデアが、美唄の未来を変えるかもしれません!

昨年度の子どもとまちの未来会議提案紹介



美唄まちづくり部
市役所で
かくれんぼしたい

美唄市内の小中学生が所属するビバ部では、市役所かくれんぼを美唄市に提案。企画が採択され、令和8年3月14日に開催しました。



美唄キッズ&親子サッカー
もっとサッカーが
できる環境がほしい

冬期間の練習で学校の週末開放や総合体育館の割り当てなど、自由にサッカーを楽しめる環境づくりを市に提案しました。



美唄市在住高校1年生
美唄でプロレス
イベントをしたい

まちおこしプロレスイベントを提案。提案は採択され、高校生がまちの大人を巻き込み令和8年7月11日に開催します。



中央小学校6年生
美唄に
道の駅がほしい

中央小学校の6年生が、道の駅に置いてほしい商品やつくってほしい場所について提案しました。

STEP 1 提案準備

みんなが思う「美唄で〇〇してみたい!」「美唄に〇〇があったらいいな!」のアイデアを教えてください!

STEP 2 会議

会議で市長たちにみんなのアイデアを提案します!実際の議場を使って、本当の議会のように行います!

STEP 3 提案実行

選ばれた提案を周りの人を巻き込んで実行しましょう!



この事業はサマージャンボ宝くじの収益金を活用して実施しています。

対象

美唄市在住・在学の
小学生～高校生

提案の締切

7/31
(金)

※開催は10月ころを予定

提案募集 / 詳細 はこちらから

